

科目名	ボランティア2						年度	2025	
英語科目名	Volunteer 2						学期	通年	
学科・学年	音響芸術科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	加茂文吉	教員の実務経験		無	実務経験の職種		ミュージシャン・エンジニア・プロデューサー		
<b>【科目の目的】</b> ボランティア活動（社会貢献・地域貢献）を通してコミュニケーション能力を育み、社会人としての思いやりや、社旗と関わる喜びを得る。									
<b>【科目の概要】</b> 社会貢献、地域貢献といった体験を通じて、社会に関わる喜びを得ていきます。									
<b>【到達目標】</b> A. 積極的にボランティアに取り組み、2団体に関する社会貢献を経験する。 B. 2団体に関して、様々な人々とのコミュニケーションを通じて人間力を高める。 C. 社会人としての思いやりがあり、社会と関わる喜びを得る。									
<b>【授業の注意点】</b> 地域社会と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成、ボランティアの観点から、私語や態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。ただ参加するだけでなく、社会貢献を前提としたマナーで自覚を持って参加することを求める。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう				レベル1 要努力		
到達目標 A	積極的にボランティアに取り組み、2団体に関する社会貢献を経験する		ボランティアに取り組み、社会貢献を経験する				到達目標Aについてさらなる努力が必要		
到達目標 B	2団体に関して、様々な人々とのコミュニケーションを通じて人間力を高める		様々な人々とのコミュニケーションを通じて人間力を高める				到達目標Bについてさらなる努力が必要		
到達目標 C	社会人としての思いやりがあり、社会と関わる喜びを得る		社会と関わる意義を説明できる				到達目標Cについてさらなる努力が必要		
<b>【教科書】</b> 特に無し									
<b>【参考資料】</b> 必要に応じて、プリントを配布する									
<b>【成績の評価方法・評価基準】</b> ルーブリックに基づく評価を行う。評価方法は主にグレード試験と提出物で行う。また補足的にレポート評価を行う場合もある。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ボランティア 2			年度	2025
英語表記		Volunteer 2			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	SDGs6理解	SDGs6検証	1 SDGs6の概要	SDGs6の理解ができる	3	
			2 水質保全策	水関連問題の検証ができる		
			3 グループ討論	事例から学べる		
2	SDGs7理解	SDGs7検証	1 SDGs7の概要	SDGs7の理解ができる	3	
			2 再生可能エネ	クリーンエネルギーの事例検証		
			3 ケーススタディ	再生可能エネルギーを理解		
3	SDGs8理解	SDGs8検証	1 SDGs8の概要	SDGs8の理解ができる	3	
			2 働き方改革	良質な仕事の必要性を理解		
			3 模擬プロジェクト	実践的な事例分析		
4	SDGs9理解	SDGs9検証	1 SDGs9の概要	SDGs9の理解ができる	3	
			2 イノベーション論	産業・技術革新の理解		
			3 技術比較検討	インフラ整備の事例研究		
5	SDGs10理解	SDGs10検証	1 SDGs10の概要	SDGs10の理解ができる	3	
			2 不平等是正策	不平等の解消方法を学ぶ		
			3 ロールプレイ	多様性の尊重ができる		
6	SDGs11理解	SDGs11検証	1 SDGs11の概要	SDGs11の理解ができる	3	
			2 持続可能都市	持続可能な都市計画を学ぶ		
			3 事例研究発表	安全な住環境づくりを理解		
7	SDGs12理解	SDGs12検証	1 SDGs12の概要	SDGs12の理解ができる	3	
			2 消費者責任	持続可能な消費を学ぶ		
			3 ワークショップ	責任ある消費行動を理解		
8	SDGs13理解	SDGs13検証	1 SDGs13の概要	SDGs13の理解ができる	3	
			2 気候変動対策	気候変動対策の理解		
			3 アクションプラン	緊急対策の計画ができる		
9	SDGs14理解	SDGs14検証	1 SDGs14の概要	SDGs14の理解ができる	3	
			2 海洋資源保護	海の持続可能性を学ぶ		
			3 シミュレーション	海洋資源の管理ができる		
10	SDGs15理解	SDGs15検証	1 SDGs15の概要	SDGs15の理解ができる	3	
			2 生態系保全	陸の生態系保護の重要性		
			3 野外活動	生物多様性の理解ができる		
11	SDGs16理解	SDGs16検証	1 SDGs16の概要	SDGs16の理解ができる	3	
			2 平和社会構築	平和と公正を学ぶ		
			3 デイバート	包摂的社会づくりを理解		
12	SDGs17理解	SDGs17検証	1 SDGs17の概要	SDGs17の理解ができる	3	
			2 パートナーシップ	パートナーシップ構築を学ぶ		
			3 グループプロジェクト	目標達成のための協力		
13	ボランティア	実践参加	1 ボランティア理論	ボランティア活動ができる	3	
			2 ボランティア計画	実践的なボランティア理解		
			3 ボランティア実施	社会貢献の意義を学ぶ		
14	ボランティア	実践報告	1 ボランティア報告書	ボランティア報告ができる	3	
			2 成果共有会	自己の経験を共有できる		
			3 フィードバック	反省点を見つけ改善できる		
15	まとめ	レポート提出	1 レポート作成	レポートを作成できる	3	
			2 提出要領説明	提出手順を理解できる		
			3 今後への展望	自己評価ができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他  
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった  
備考 等